

いただいたご質問等と区の考え方

参考資料1

令和3年度 第2回生野区区政会議(第1回こどもの未来部会)

番号	発言者	ご質問等	資料ページ	回答
1	塚本委員	①、②、③、④における各予算額と内容について教えてください。	9	<p>①学び支援事業 【予算額】 1,542千円 【内容】 学力、体力の向上をめざし、児童の学力状況の把握と自主学習習慣の確立と健康・体力の保持増進を目的に、模擬検定等の外部試験の受検を学校が活用できる機会を提供する。</p> <p>②民間事業者等を活用した課外授業「いくの塾」 【予算額】 172千円 【内容】 生野区内に在住し、大阪市立中学校に在籍する生徒を対象に、学習習慣の定着、基礎学力向上の取組として、中学校等の施設を利用し、放課後に塾等民間事業者による課外授業を行う。また、大阪市塾代助成事業を活用して参加できるようにすることで、受講者負担の軽減及び受講機会の拡充を図る。</p> <p>③生きるチカラを育む課外授業 【予算額】 3,143千円 【内容】 中学校で放課後に塾等民間事業者による課外授業を行なうと同時に、ロールモデル(青少年に対する見本)となる大学生等による悩み・進路相談を実施することで、将来の夢や目標の具体化のための、学ぶ大切さへの気づきを促し、進路選択等について、生徒が具体的に考えられるよう支援する。大阪市塾代助成事業を活用して参加できるようにすることで、受講者負担の軽減及び受講機会の拡充を図る。</p> <p>④生きるチカラまなびサポート事業 【予算額】 2,479千円 【内容】 「キャリア教育」や「性・生教育」を支援する「生きるチカラまなびサポーター(外部講師)」の登録制度を運用し、学校の要請に応じて外部講師による講座実施を区が調整・支援することで学校での取組を支援する。合わせて、学校におけるカリキュラムづくりを支援できる取組(ワークショップなど)を行うことで、より効果的に外部講師の講座を活用できるようにする。</p>

番号	発言者	ご質問等	資料ページ	回答
2	塚本委員	<p>それぞれ、実施されている事業について区民が確認できるようにすることで、質の向上、参加人数の増加が期待できると思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民の参加(見学)は可能ですか。 ・区政会議委員の参加(見学)を可能にできますか。 	9	<ul style="list-style-type: none"> ・区民の参加(見学)について 教育現場では家庭等に事情を抱える児童生徒を含めて、安心して学習に集中できる環境を要しますので、原則として不特定多数の方の見学はお断りしています。 地域や保護者等の学校関係者の場合は、事前に学校や事業者の許可を得ることができれば可能です。 ・区政会議委員の参加(見学)を可能について <ul style="list-style-type: none"> ① 模擬検定等の試験実施時の見学になるため、児童の集中を阻害する可能性があります。見学はご遠慮ください。 ② 事前に民間事業者の承諾があれば、少人数なら可能です。 ③ 令和4年度より②に統合されました。 ④ 事前に学校と講師の承諾があれば、少人数なら可能です。